

動物公園の冬の風物詩「サル山でたき火&焼き芋タイム！」を開催します
～今年も大寒に合わせて実施します～

千葉市動物公園では、現在25頭のホンドザルを飼育しており、冬の寒い季節は暖を取るために数頭で身を寄せ合って過ごしています。

そこで、大寒の日に合わせて、サルに暖を提供するためサル山の中でたき火を行い、アツアツの焼き芋をサルに提供する「サル山でたき火&焼き芋タイム！」を開催しますので、お知らせします。

1 実施日時（全7回）

令和7年1月18日（土）、20日（月）、25日（土）、2月1日（土）、8日（土）、15日（土）、22日（土） 各回11：00～11：30

※1月20日（月）は大寒です。

※雨天、強風等の場合は中止となります。

2 場所

千葉市動物公園内 ホンドザル展示場 サル山
（若葉区源町280）

3 内容

サル山の中でたき火を行い、その中で焼いた芋をサルたちに提供します。

たき火に対してどのような反応を示すのか、また、アツアツの焼き芋をどのようにして食べるのかをご覧ください。



サル山でのたき火

4 その他

サル山でのたき火は平成29年度から開始し、今年で8年目となります。

本イベント実施日のうち、土曜日には来園者向けの焼き芋屋さんが出店する予定です。

<参考>ニホンザル（ホンドザル）について

- ・種目 霊長目オナガザル科
- ・体長 雄53～60cm、雌47～55cm
- ・分布 北海道を除く日本
- ・特徴

ヒトを除く霊長目の中では、最も北に生息していて、複数のオスとメスを含む群れで暮らしています。尾は短く、体毛は茶褐色や灰褐色をしています。顔のほお袋には、食べ物を一時的に溜め込んでおくことができます。

- ・当園での飼育数

雄10頭、雌15頭 計25頭